

白 山

概況（平成 18 年 8 月）
 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

地震及び微動の発生状況
 白山付近を震源とする地震は観測されず、静穏に経過しました（図 1）。
 火山性微動は観測されませんでした。

弥陀ヶ原観測点（図 2 参照）は機器障害のため欠測中につき、地震回数グラフは掲載していません。

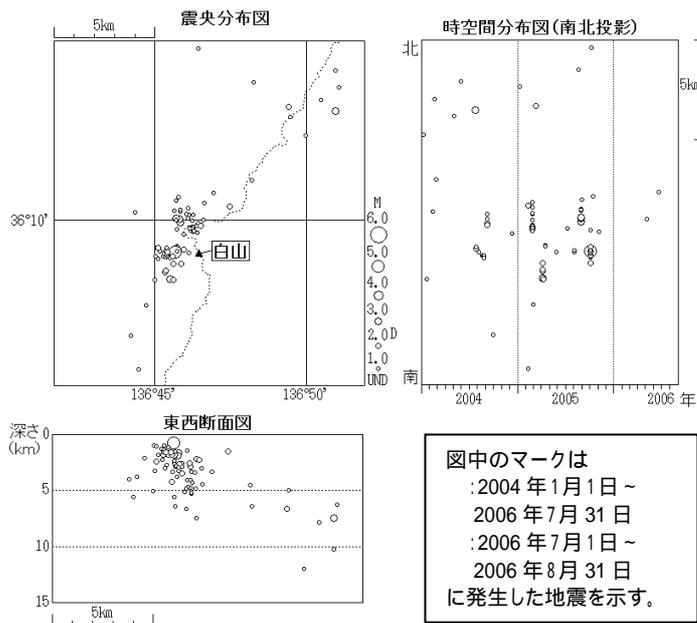


図 1 白山 山体及びその周辺の地震活動
 （2004 年 1 月 1 日～2006 年 8 月 31 日）
 マグニチュード（M）は地震の規模を表します。資料中の M は暫定値で、後日変更することがあります。

噴気の状況

国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、周辺の状況にも特段の変化は認められませんでした。

観測点情報

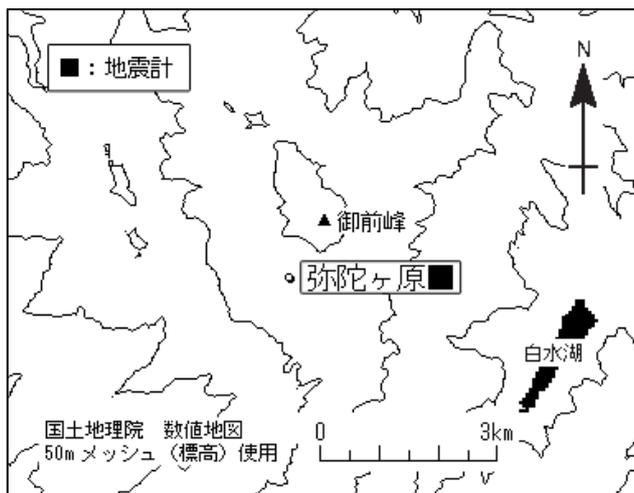


図 2 白山 気象庁の観測点配置図（図中の白丸が観測点位置）

この資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、京都大学、名古屋大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータ等も利用して作成しています。
 本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。